

「福島12市町村における公共インフラ復旧の工程表」の更新について

「福島12市町村における公共インフラ復旧の工程表」について、福島県、関係市町村等と連携し、令和元年度末時点で更新しましたのでお知らせします。

令和元年度における主な公共インフラの進捗としては、JR常磐線が全線開通した他、

- ① 道路について、南相馬市の市道及び飯舘村の村道が復旧完了
- ② 上水道・下水道について、浪江町が復旧完了
- ③ 文教施設について、楡葉町のコミュニティセンターが整備完了

するなど、概ね令和元年度の目標を達成している状況です。

また、平成29年度に双葉町、大熊町、浪江町及び富岡町、平成30年度に飯舘村及び葛尾村の6町村において、特定復興再生拠点区域復興再生計画が認定されている。令和2年度は、同計画に基づいて除染を実施する他、富岡町、大熊町及び双葉町において下水道の設計・工事、双葉町において生活拠点・産業拠点の用地造成工事を実施するなどの工程が示されております。

※詳細については、復興庁のサイトよりご確認ください。

<http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-3/index.html>

(参考)

「福島12市町村における公共インフラ復旧の工程表」

：福島12市町村*を対象に、「福島復興再生基本方針」（平成24年7月閣議決定、平成29年6月改定）を踏まえ、各施設管理者において、昨年度の成果と当面3カ年の公共インフラの復旧見通しをとりまとめているもの。

〔 *対象市町村：田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、浪江町、葛尾村、飯舘村、大熊町、双葉町 〕

【問合せ先】

復興庁インフラ構築班 野原、神谷

電話：03-6328-0233

○ 令和元年度における主な公共インフラの進捗としては、JR常磐線が全線開通した他、

- ① 道路について、南相馬市の市道及び飯舘村の村道が復旧完了
- ② 上水道・下水道について、浪江町が復旧完了
- ③ 文教施設について、檜葉町のコミュニティセンターが整備完了。
するなど、概ね令和元年度の目標を達成している状況。

○ また、平成29年度に双葉町、大熊町、浪江町及び富岡町、平成30年度に飯舘村及び葛尾村の6町村において、特定復興再生拠点区域復興再生計画が認定されている。令和2年度は、同計画に基づいて除染を実施する他、富岡町、大熊町及び双葉町において下水道の設計・工事、双葉町において生活拠点・産業拠点の用地造成工事を実施するなどの工程が示されている。

主な公共インフラ復旧の状況

◎:復旧完了 ○:復旧中 △:調査計画中 ▽:未着手 -:該当なし、被災なし

区分	田村市	南相馬市	川俣町	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	浪江町	葛尾村	飯舘村	大熊町	双葉町
道路	◎	◎ 市道復旧完了	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎ 村道復旧完了	○	○
	◎常磐自動車道(H27.3～全線通行可)		◎一般国道6号線		○県管理道路							
上水道	◎	◎	-	○	◎	○	-	◎ 請戸地区の整備完了	◎	◎	○	○
下水道	◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎ 幾世橋地区・権現堂地区の整備完了	-	○	○	○
医療福祉施設	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	▽	-
文教施設	◎	◎	◎	◎	◎ コミュニティセンターの整備完了	○	◎	○	◎	○	▽	▽
役場・公共施設	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎	◎	◎ 旧施設の解体	○	○
観光施設	◎	-	-	-	○	-	◎	◎	○	◎	-	-
廃棄物等	○ 双葉地方広域市町村圏組合の施設(8町村) H27年度までに、北部衛生センター(浪江町)、南部衛生センター(檜葉町)の復旧工事が完了し、一般廃棄物の焼却を実施中。											
鉄道	◎ JR常磐線 平成28年7月12日に原ノ町～小高間、同12月10日に浜吉田～相馬間、平成29年4月1日に小高～浪江間、同10月21日に富岡～竜田間が運転再開。令和2年3月14日に全線再開。											

(注1) 上表は、令和2年3月時点で取りまとめ。

(注2) 上表は、帰還困難区域を除いて評価しているが、大熊町、双葉町については、町の大半が帰還困難区域に指定されており、同区域を含めて評価している。